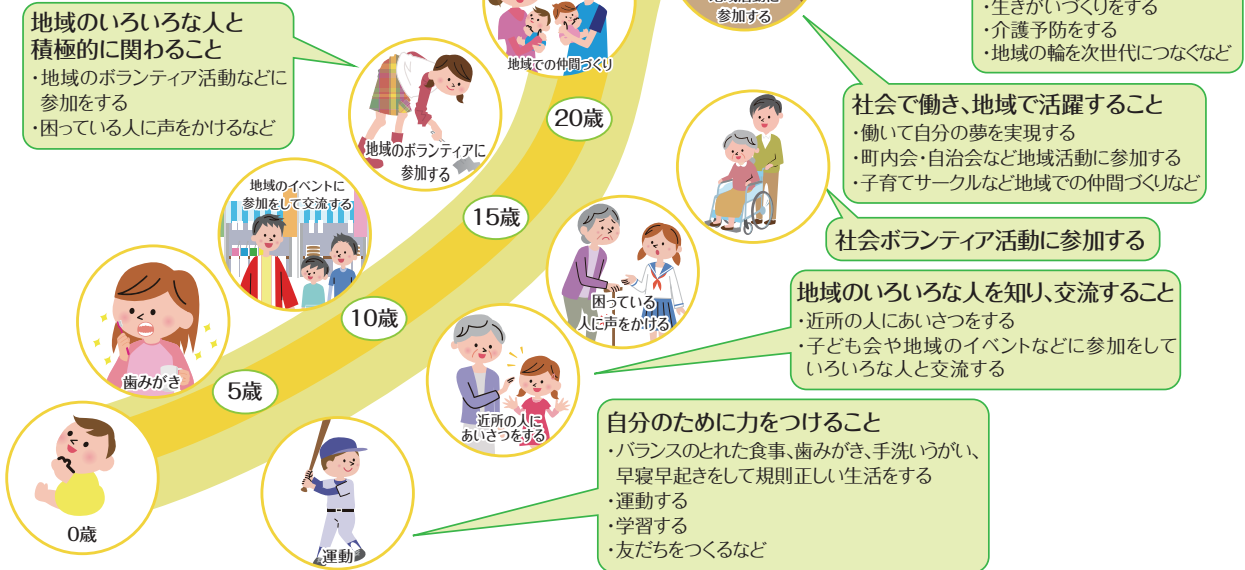


みんなであつなごう幸の未来

一人ひとりがライフステージに合わせて地域との関わりを持ちながら、周りの人たちと協力し、助け合っていきます。

地域包括ケアシステム	
自助	互助
一人ひとりが行うこと 自分の健康管理をすること、 学習すること、友達づくり	周りの人と協力して行うこと ボランティア活動、地域活動、 地域での助け合い
共助	公助
専門の人が行うこと 介護保険制度、医療保険制度 によるサービスの提供	社会福祉などの 行政サービスの提供



地域包括ケアシステム推進に向けて 幸区ご近所支え愛事業



関係機関一覧

幸区役所地域みまもり支援センター(福祉事務所・保健所支所)

地域ケア推進課

TEL 556-6730 FAX 556-6659

地域支援課

TEL 556-6648 FAX 555-1336

高齢・障害課

TEL 556-6619 FAX 555-3192

地域包括支援センター

幸風苑

TEL 556-4355 FAX 511-3511

担当地域 幸町、中幸町、堀川町、大宮町、柳町、
南幸町、都町、神明町

夢見ヶ崎

TEL 580-4765 FAX 742-8040

担当地域 小倉(小倉1-1以外)、南加瀬

かしまだ

TEL 540-3222 FAX 540-3220

担当地域 古川町、新塚越、下平間、矢上、北加瀬、
鹿島田

しゃんぐりら

TEL 520-3863 FAX 520-3861

担当地域 遠藤町、戸手本町、塚越、紺屋町、
新小倉、新川崎、東小倉、小倉1-1

みんなと暮らす町

TEL 520-1905 FAX 520-1906

担当地域 小向、小向東芝町、小向仲野町、小向町、
小向西町、東古市場、古市場

さいわい東

TEL 555-1411 FAX 555-1412

担当地域 戸手、河原町

幸区社会福祉協議会

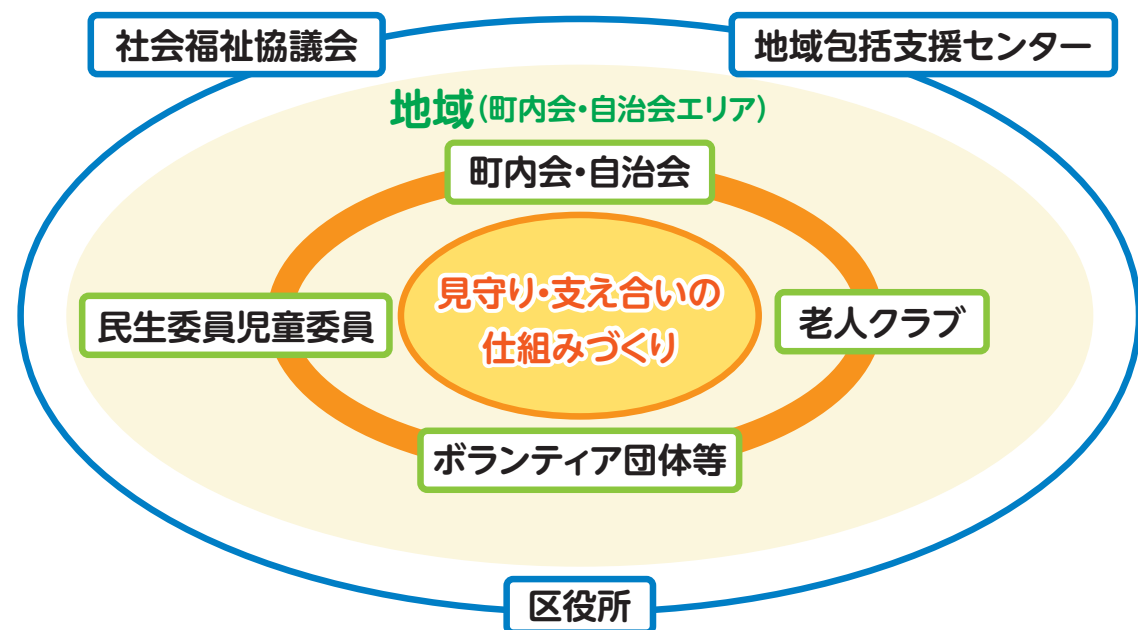
TEL 556-5500 FAX 556-5577



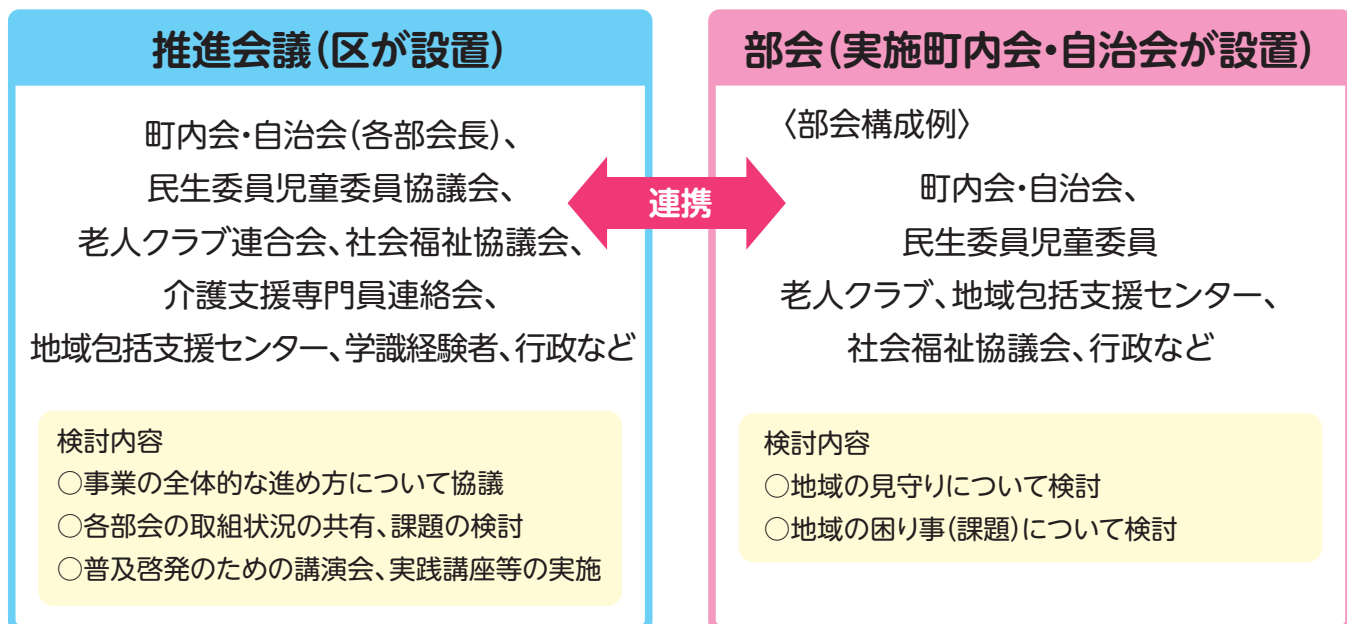


● **目的** 地域包括ケアシステム構築に向けて、自助・互助の醸成を図り、地域全体で見守り、支え合う体制づくりを進め、幸区民が安心して暮らし続けることができる地域の実現を目指します。

● **概要** 町内会・自治会を中心に、民生委員児童委員や老人クラブ、ボランティア団体等地域住民が主体となり、地域包括支援センターや社会福祉協議会等関係機関と連携し、声かけや見守り活動等による支え合いの仕組みをつくることで、地域包括ケアシステム構築のための、自助・互助を推進します。区役所は全体のコーディネータ役を担います。



● **実施体制** 推進会議と部会を設置し連携しながら事業を円滑に進めます。



● **部会では実際にどんなことをするの?**

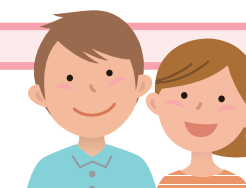
地域の見守り・支え合いの方法や、地域の困り事(課題)等について話し合います。



地域でできることってどんなこと?



● **事業を実施している部会参加者の声**



- 町内会での見守り意識の向上** (Improvement of awareness of watching over in town/village associations): 日頃からの声かけの大切さや見守りの仕組みづくりについて話し合うことで、数年後を見通した見守り活動にしたいと意識が高まりました。(By talking about the importance of daily greetings and building a system for watching over, awareness increased that we want to engage in watching over activities in a few years.)
- 関係団体との連携強化による見守り体制の充実** (Strengthening cooperation with related organizations to improve the watching over system): 町内会と民生委員、老人クラブ、地域包括支援センターとの連携が進み、見守り体制が充実してきました。(Cooperation with town/village associations, social welfare officers, elder clubs, and community inclusive support centers has improved, and the watching over system has become more robust.)
- 安心できるまちづくり** (Creating a safe town): 将来的にみんなが見守り・見守られる体制をつくることで災害・防犯面でも安心できるまちづくりにつながると感じました。(By creating a system where everyone can watch over and be watched over in the future, we felt that it would lead to a safe town in terms of disaster and crime prevention.)